Panasonic®

取扱説明書

保管用

施工説明書別添付

住宅用照明器具（ひとセンサ付ポーチライト）

品番 LWC86462BK LWC86462SK
（オフブラック）（シルバーグレーメタリック）

お客様へ このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

注）この商品は人を検知して、フラッシングで人を威かくする機能を持っていますが、侵入、盗難を確実に阻止する商品ではありません。発生した損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠警告

■器具を改造したり部品交換をしない

分解禁止

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る

必ず守る

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

■ランプは器具表示のものを使用する

必ず守る

間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

⚠注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

必ず守る

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

■ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る

必ず守る

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

■本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する

必ず守る

本体の取り外しには資格が必要です。

■点灯中や消灯直後のランプやその周辺にさわらない

接触禁止

やけどの原因となることがあります。

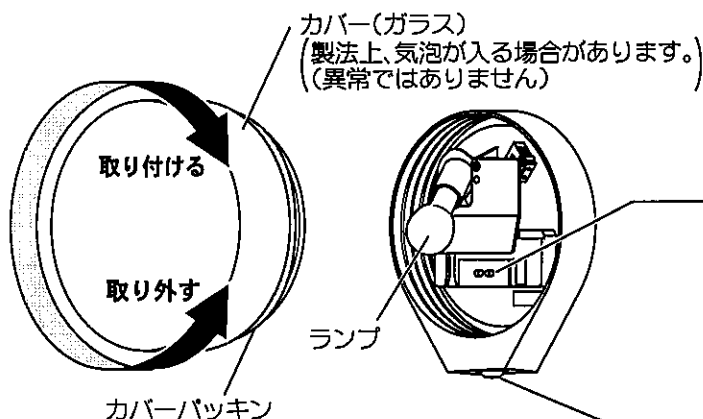
■布や紙などの燃えやすいものをかぶせない

禁止

火災の原因となることがあります。

各部のなまえとはたらき

各部のなまえ

●**調整ツマミの設定はカバーを外して行なってください。**

・カバーを締める前に、カバーにカバーパッキンが付いていることを確認し、確実に締めてください。

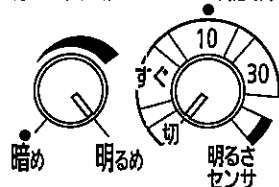
⚠注意	必ず守る	**カバーは確実に締め付ける** 不完全な場合、感電、落下によるけがの原因となることがあります。

調整ツマミのはたらき

点灯する周囲の明るさ　フラッシュ開始時間
暗め　明るめ　すぐ　10　30　切　明るさセンサ

●「点灯する周囲の明るさ」ツマミ

周囲がどれくらい暗くなったら、「昼間の動作」から「夜間の動作」に切り替えるかを調整します。

・右に回すほど、明るいうちから動作するようになります。
・右いっぱいに回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。

●「フラッシュ開始時間」ツマミ

防犯すぐモード、防犯設定時間後モード（☞ 3，4ページ参照）で使用時、検知範囲に人が入って、どれくらい経ってから照明をフラッシングさせるかを調整します。

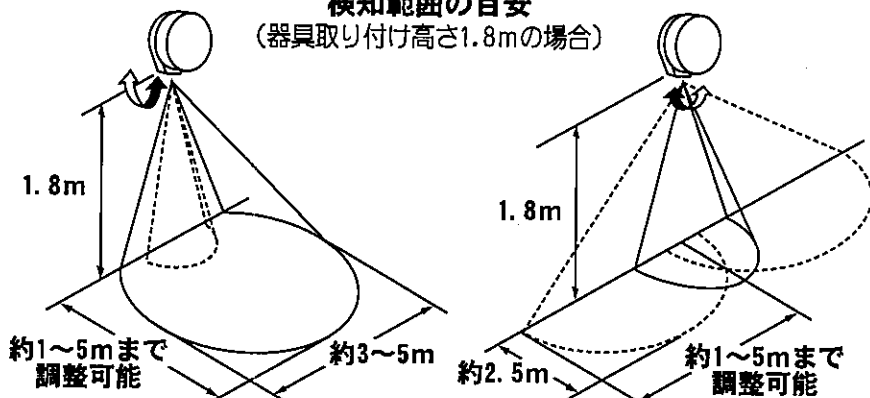
・「すぐ」、「１０」秒後、「３０」秒後から選べます。

ON/OFFモード（☞ 3，5ページ参照）で使用するときは「切」に設定します。

明るさセンサモード（☞ 4，6ページ参照）で使用する場合は「明るさセンサ」にします。

センサの検知範囲

●センサの検知部を動かして、検知範囲を調整できます。(センサの検知部は全方向に約20度動きます。)
●器具の取り付け高さ1.8m(標準)~3mの間では、検知範囲は変わりません。

検知範囲の目安
(器具取り付け高さ1.8mの場合)

ご注意

・この器具のセンサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、動物、自動車など人以外の動きも検知して照明が点灯する場合があります。また、静止状態の人などは検知しない場合があります。
・検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温、器具の取り付け高さや傾きなどにより変化します。
・夏場など、気温が体温に近い状態になると、温度変化が小さいため検知しない場合があります。
・センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しないことがありますが、器具の故障ではありません。

使いかた

センサによる点灯

●壁スイッチは常時ＯＮで使用してください。 センサのはたらきにより、自動的に点灯、消灯します。
●ご使用前に、使いたい点灯動作に合わせて、器具本体に内蔵している調整ツマミを設定してください。
４種類の使いかたが選べます。

普段、家族があまり通らない暗がりや家の死角の防犯に使いたい

➡ 防犯すぐモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ 4ページ

周囲が明るいとき 昼間の動作
- 昼間、明るいときは消灯
- 人が近づくとすぐにフラッシング
- 約10秒間フラッシングした後、消灯

周囲が暗いとき 夜間の動作
- 消灯
- 人が近づくとすぐにフラッシング
- 約10秒間フラッシングした後、点灯したままに
- 人がいなくなって約1分後、消灯

普段、家族があまり通らない暗がりや家の死角の防犯に使いたい

➡ 防犯設定時間後モード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ 4ページ

周囲が明るいとき 昼間の動作
- 昼間、明るいときは消灯
- 人が近づいても照明は消灯のまま（検知部が赤く点滅）
- 人が約10秒間、または約30秒間、検知範囲内で動き続けるとフラッシング（注）
- 約10秒間フラッシングした後、消灯

周囲が暗いとき 夜間の動作
- 消灯
- 人が近づくと照明が点灯
- 人が約10秒間、または約30秒間、検知範囲内で動き続けるとフラッシング（注）
- 約10秒間フラッシングした後、点灯したままに
- 人がいなくなって約1分後、消灯

（注）検知範囲内を人が素早く通り過ぎたり、静止したままでいる場合にはフラッシングを開始しません。

照明をフラッシングさせないで、普段の生活の明かりとして使いたい

➡ ＯＮ/ＯＦＦモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ 5ページ

- 昼間、明るいときは消灯
- 周囲が暗くなっても人がいないときは消灯
- 人が近づくと点灯
- 人がいなくなって約1分後、消灯

まわりが暗い間はずっと点灯させて使いたい

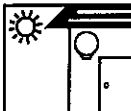
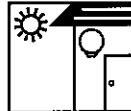
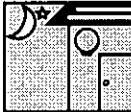
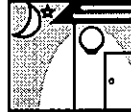
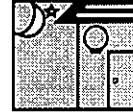
➡ 明るさセンサモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ 6ページ

- 昼間、明るいときは消灯
- 周囲が暗くなると自動的に点灯
- 暗い間は人がいてもいなくてもずっと点灯

人がいないときも点灯したままにする（連続点灯）

●切り替えかた
壁スイッチがＯＮの状態から素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ＯＮにする

●センサによる点灯に戻す
再度、壁スイッチがＯＮの状態から素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ＯＮにする

メモ

- ●周囲が暗いときだけ、点灯状態を切り替えることができます。
- ●連続点灯のままにしていても、朝になって周囲が明るくなると自動的に消灯します。再び暗くなるとセンサによる点灯に戻ります。
- ●日中も暗い場所や天候の影響で周囲が暗い場合、朝になっても消灯しないことがありますが、最長１５時間でセンサでの点灯に戻ります。
- ●約２秒以内の短い停電が起こった場合には、意図せず点灯状態が切り替わることがあります。
- ●周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約２時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

調整ツマミを設定する

（注）検知範囲内を人が素早く通り過ぎたり、静止したままでいる場合にはフラッシングを開始しません。

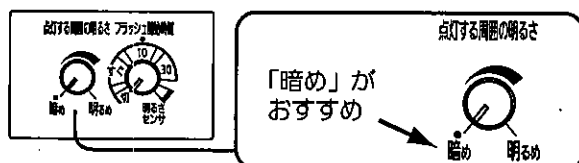
調整ツマミの設定方法

以下の手順で設定してからご使用ください

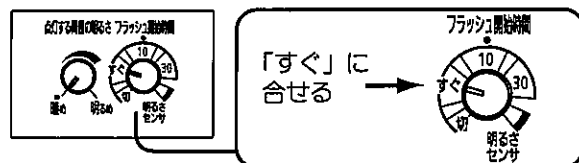
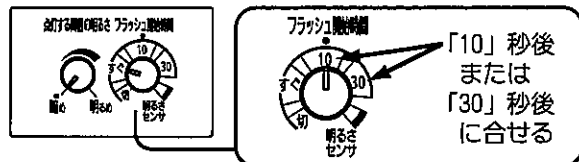
1 壁スイッチをＯＦＦにする

2 カバーを取り外す

☞ ２ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで **どれくらい周囲が暗くなったら、「昼間の動作」から「夜間の動作」に切り替えるか** を設定する

- 明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから「夜間の動作」になります。
- 右いっぱいに回すと、明るさに関係なく「夜間の動作」だけになります。

4 「フラッシュ開始時間」ツマミで **検知範囲に入って、どれくらい経ってから照明をフラッシングさせるか** を設定する

■防犯すぐモードで使う場合

■防犯設定時間後モードで使う場合

5 カバーを取り付ける

☞ ２ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

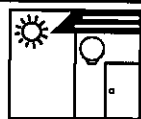
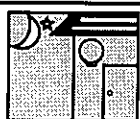
6 壁スイッチをＯＮにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

- 壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。

調整ツマミを設定する ——— ON/OFFモードで使う場合

照明をフラッシングさせないで、普段の生活の明かりとして使いたい

➡ **ON/OFFモード** の動作説明

昼間、明るいときは消灯

周囲が暗くなっても人がいないときは消灯

人が近づくと点灯

人がいなくなって約1分後、消灯

調整ツマミの設定方法

以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをOFFにする

2 カバーを取り外す

☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで **どれくらい周囲が暗くなったら、人が近づいたとき点灯させるか** を設定する

- ●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから人が近づいたときに点灯します。
- ●右方向いっぱいに回すと、明るさに関係なく人が近づいたときに点灯します。

4 「フラッシュ開始時間」ツマミを「切」に設定する

5 カバーを取り付ける

☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

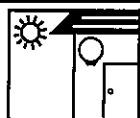
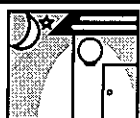
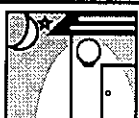
6 壁スイッチをONにする

➡ 壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約40秒間点灯します。

- ●壁スイッチは、常時ONでお使いください。

調整ツマミを設定する ―――― 明るさセンサモードで使用する場合

まわりが暗い間はずっと点灯させて使いたい

➡ **明るさセンサモード** の動作説明

昼間、明るいときは
消灯

周囲が暗くなると
自動的に点灯

暗い間は人がいても
いなくてもずっと点灯

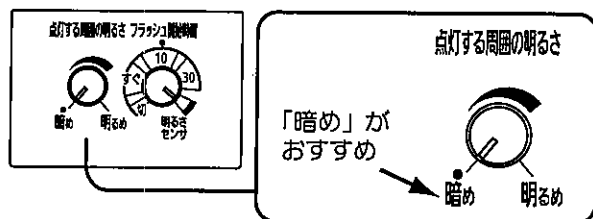
調整ツマミの設定方法

以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをＯＦＦにする

2 カバーを取り外す

☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで **どれくらい周囲が暗くなったら点灯が始まるか** を設定する

●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯します。

●右方向いっぱいに回すと、明るさに関係なく点灯します。

4 「フラッシュ開始時間」ツマミを **右いっぱいに回し「明るさセンサ」に設定する**

5 カバーを取り付ける

☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

6 壁スイッチをＯＮにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。

●周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約２時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

使用上のご注意

・一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

ランプを交換する　**電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください**

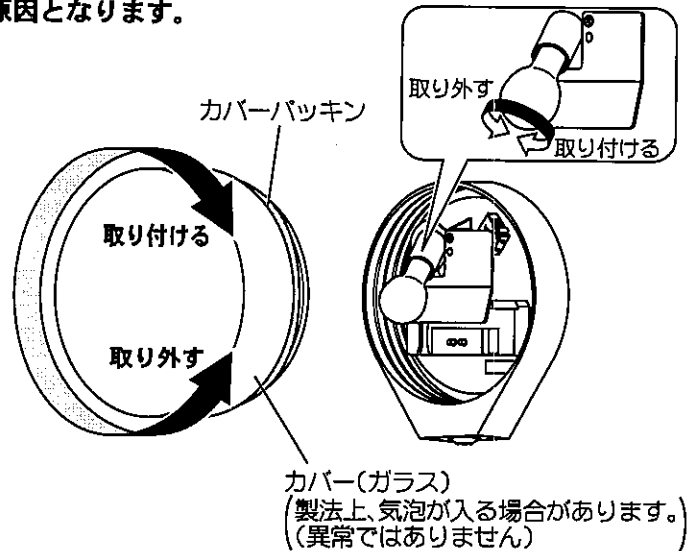
・ランプは必ず器具に表示されたパナソニック製ランプをお求めください。
間違った種類・ワット数のランプを使用すると火災の原因となります。

1 カバーを外す

2 ランプを交換する

3 カバーを取り付ける

・カバーにカバーパッキンが取り付いていることを確認してください。

⚠注意
カバーは確実に締め付ける 不完全な場合、感電、落下によるけがの原因となることがあります。（必ず守る）

お手入れについて　**電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください**

・明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
汚れがひどい場合は、石けん水に浸したやわらかい布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
・検知部（☞2ページ）が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。定期的（6カ月に1回程度）にやわらかい布で清掃してください。
・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損・劣化の原因となります。

仕様　**付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。**

使用電圧	消費電力	付属ランプ
AC100V	46W（センサ待機時 0.17W）	60形ミニクリプトン電球（ホワイト・110V用・E17）

●使用電圧のばらつきによりランプ寿命が短くなることがあります。使用電圧が5%上がると寿命が半分になります。
●100V用60形ミニクリプトン電球（E17）も使用できます。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れ などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	（　　）　ー
お買い上げ日	年　月　日

●保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。
＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名	住宅用照明器具
●品番	○○○○○○
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年
＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

故障かな？と思ったら　下表に従って点検してください

●異常があると思われる場合は下記の点検を行ってください。

症　状	考えられる原因	処　置	参照ページ
各モード共通			
センサの検知範囲に人がいるのに照明が点灯（またはフラッシング）しない	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする	――
	ランプが切れている	ランプを交換する。	7ページ
	人が静止している	故障ではありません。 静止している人は検知しません。	2ページ
センサの検知範囲に人がいないのに照明が点灯（またはフラッシング）する （検知部は赤く点灯していない）	検知範囲に人以外の熱源がある 例）エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの、車の熱やヘッドライト、動物、雨、雷など	故障ではありません。 センサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、人以外の熱源でも点灯（またはフラッシング）することがあります。	2ページ
センサの検知範囲に人がいないのに照明が点灯（またはフラッシング）する （検知部が赤く点灯している）	電源を投入した直後である	故障ではありません。 電源を投入した直後、約40秒間は必ず点灯します。	――
	停電から回復した直後である		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している （検知部が赤く点灯している）	壁スイッチを意図せず操作して、連続点灯に切り替わっている	壁スイッチを素早くOFF→ON（約2秒以内）にすると、センサでの点灯に戻ります。 （検知部が赤く点灯しているのが消えます）	3ページ
	短い停電により、意図せず連続点灯に切り替わっている		
人が近づいても検知しにくい	検知範囲が適切ではない	検知範囲を調節する。	2ページ
	検知部に汚れや水滴などが付着している	検知部をやわらかい布などで拭く。	7ページ
	検知しにくい条件となっている	故障ではありません。	2ページ
防犯すぐモードで使用している場合			
一度フラッシングした後、検知範囲内で人が動き続けても、照明がフラッシングしない	フラッシングした後も、検知範囲内に居続けた	一度フラッシングすると、一旦検知範囲から外に出て、約1分間経過しないと、再びフラッシングしません。	――
周囲が明るいのに人が近づくとフラッシングする	故障ではありません。 「防犯すぐモード」で使用している場合は、周囲が明るいときも人が近づくとフラッシングします。		4ページ
防犯設定時間後モードで使用している場合			
検知範囲を人が通ったのに照明がフラッシングしない	検知範囲を素早く通り過ぎた	故障ではありません。 検知範囲を素早く通り過ぎた場合は、設定時間を過ぎても、照明はフラッシングしません。	4ページ
一度フラッシングした後、検知範囲内で人が動き続けても、照明がフラッシングしない	フラッシングした後も、検知範囲内に居続けた	故障ではありません。 一度フラッシングすると、一旦検知範囲から外に出て、約1分間経過しないと、再びフラッシングしません	――
周囲が明るいのに人が近づくとフラッシングする	故障ではありません。 「防犯設定時間後モード」で使用している場合は、周囲が明るいときも設定時間、器具の検知範囲内で動きつづけるとフラッシングします。		4ページ
ON／OFFモードで使用している場合			
周囲が明るいのに人が近づくと照明が点灯する	「点灯する周囲の明るさ」ツマミが「明るめ」になっている	「点灯する周囲の明るさ」ツマミを「暗め」の方向に回す。	5ページ
センサの検知範囲に人がいるのに照明が点灯しない	「点灯する周囲の明るさ」ツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	「点灯する周囲の明るさ」ツマミを「明るめ」の方向に回す。	5ページ
明るさセンサモードで使用している場合			
周囲が明るいのに点灯する	「点灯する周囲の明るさ」ツマミが「明るめ」になっている	「点灯する周囲の明るさ」ツマミを「暗め」の方向に回す。	6ページ

●処置した後に正常に戻らない場合は、いったん電源を切り約10秒以上経ってから再び電源を投入してみてください。

それでもなお異常がある場合は、必ず電源を切り、販売店、工事店、別紙ご相談窓口にご相談ください。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571-8686 大阪府門真市門真1048